

## 「アイシールド21」

私宮崎は実はスポ根漫画が大好きです。昔で言えば「SLAM DUNK」、今は「ハイキュー!!」なども大好きで、家には全巻揃っていますが、個人的に一番のお気に入りには「アイシールド21」というアメフト漫画です。

アメフトの競技経験がある人はほとんどいないと思いますが、ご安心ください。競技の知識は一切不要です。作者の圧倒的画力と引き込まれるストーリー展開にハマること間違いなしです。

この漫画にはスポ根漫画お決まりの「圧倒的才能を持ったスーパーマン」は登場しません（厳密には敵キャラとしては登場します）。「足だけ異常に速い」「ボールのキャッチだけ異様に上手い」といった特化型人間がストーリーの中心であり、「これまで勉強しかしてこなかったために試合に出してもらえない」プレイヤーまで登場します。これらの「凡人+α」レベルの登場人物たちがどのように圧倒的才能を乗り越えていくのかが、この漫画の見所です。スポ根漫画好きは是非。

私は「努力をすれば必ず報われる！」などとは思っていません。

一方、才能だけで全てが決まるとも思っていません。

この世の中はそこまで単純ではありませんから、自分の目を見て、自身で感じて、判断してください。

それでは、学校再開後に元気な顔で会えることを楽しみにしています！

### 南高今昔物語 物語は○十年前のできごとです

南高3年生の夏休み。私はバレー部の校内合宿のご飯作りに同期と3人で来ていた。男女で部員30名以上の食事を毎日3食作るのは結構大変なことなので、引退した3年生がお手伝いに行くのが慣習となっていた。晩御飯の後片付けが済んでからは、3年生は合宿所で受験勉強をする。でも部員には寝てもらわないといけなくて、ある程度の時間になったら合宿所を出て、確かワングルの部室で勉強していた。午前0時もまわったので、合宿所に戻ろうとしたら、なんと鍵が閉まっていて入れなくなっていた！

※合宿所：当時木造3階の建物がありました。

仕方なく部室に戻り、板の床で寝ようとしたら…。次から次へと蚊がやってくる。暑いけど窓は閉めたのに、なんで？と思ったら、プレハブで建付けが悪く、どうやっても隙間が空いてしまうんだ。そして蚊との闘いは夜がしらじらと明けてくるまで続いた。

朝になり気づいたこと…。それは、同期の2人は相当な箇所を刺されていたが、私は1か所も刺されていないかったんだ。なぜに？とみんな考えて出た結論。蚊はO型の血液がお好き☛ということかな？と。血液を大量に提供した二人はO型だったんだよ。

※今は部活動の合宿で食事を生徒が作るのは食品衛生上リスクが高いからほとんどやっていないと思います。

## 「アイシールド21」

作者：村田雄介 集英社



### ちっちゃいものくらぶ エナガさん

みんなはエナガさんという鳥をご存知？私はS先生に教えていただき、大ファンになりました。「エナガ団子」で検索してみてください。めっちゃ可愛いものが見られるよ！！

